

研究構想図

学校教育目標 自ら考え めあてに向かってチャレンジする 子どもの育成
校訓 「 もとをかため ころをみがき ゆめをもつ 」

めざす児童像

- 自ら考え、進んで学習できる子
- 元気に明るくあいさつや返事ができ、当たり前前が当たり前前のできる子
- かけがえのない命を大切に、相手の気持ちを考え、協力して行動できる子

研究主題

感じ・認め・つなぎ、学び合う子どもの育成
—ICTを効果的に活用した主体的に生きる人づくり—

見通す力

生かす力

みがく力

もとの力

高室で身につけさせたい資質・能力

高室スタイルの授業の進化

- ・ICTを活用した授業
- ・AARサイクル
- ・タブレット端末の持ち帰り
- ・学習環境整備
- ・個別進度学習

主体的・対話的で
深い学び

個別最適
で深い
学び

協働的な
学び

反復練習による基礎・基本の定着

- ・朝ドリル（朝15分）
週3回（音読、計算、視写）
- ・授業内ドリル
定着授業（ミニテスト等）
- ・学習状況調査対応ドリル
単元末系統性問題

研修スタイルの充実（いつでも協働的な学び合い）

道徳教育、人権・同和教育の充実

学び合う風土をはぐくむ学級経営の充実

- ・あたたかい「要場所」づくり
- ・共に高みをめざす仲間づくり

- 特別支援教育の充実
 - ・個に寄り添った指導
 - ・特性に応じたICTの効果的な活用

- 生徒指導の充実
 - ・プラス思考での行動を促す支援
 - ・夢や志をもつ身近な存在と関わりの場の設定

- 家庭・地域との連携
 - ・学校、学級だより、HP等での情報提供
 - ・地域組織との連携